

教育学部の学生が一般社団法人日本科学教育学会九州沖縄支部

研究奨励賞を受賞

教育学部4年生の井戸川 拓真さんと余宮 凜音さんが、一般社団法人日本科学教育学会九州沖縄支部研究奨励賞を受賞しました。

井戸川さんは、宮崎県の小学校教員を目指しながら、児童生徒が理科学習から離れてしまうことや Society5.0 の到来といった社会情勢の変化という世界的な課題・事象に着目し、その解決のための基礎研究に取り組んできました。また、余宮さんは、熊本県の小学校教員を目指しながら、児童生徒が「学ぶ意義」や「学ぶ楽しさ」を感じることが出来ないという課題に着目し、その解決のための基礎研究に取り組んできました。

2名はイギリスの初等教育段階（KeyStage2）における科学教科書を分析し、日本では類を見ないSTEAM教育と連携したSTEAM activitiesの特長を明らかにした内容が高く評価され、2023年2月に一般社団法人日本科学教育学会九州沖縄支部研究奨励賞に輝きました。



藤井学部長に受賞の報告をするの井戸川拓真さんと余宮凜音さん
(左：指導教員の野添生教授、中央：余宮さん・井戸川さん、右：藤井学部長)